



東京都立墨東病院

# 連携だより

発行 東京都立墨東病院 事務局医事課  
〒130-8575 東京都墨田区江東橋4-23-15  
TEL: 03-3633-6151(代表)  
<http://www.bokutoh-hp.metro.tokyo.jp>

VOL. 35

## 新年、明けましておめでとうございます



### 昨年は大変 お世話になりました

墨東病院長 古賀 信憲 (写真中央)

副院長 梅北 信孝 (前列右)

副院長 富山 順治 (前列左)

看護部長 高野 優子 (後列右)

事務局長 斎田ゆう子 (後列左)

医療連携室長 薬師寺史厚 (後列中央)

新年、明けましておめでとうございます。

地域連携医療機関の先生方はじめ職員の皆様には、明るく健やかに新しい年明けをお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は医療連携ならびに各種の連携委員会や協議会、懇話会等で大変お世話になり、心から感謝申し上げます。さらには地域医療連携講演会をはじめ地域の医学会等を通じて、医師会の先生方と多くの交流ができ、多方面の勉強をさせていただいたことを嬉しく思います。

さて、区東部を中心としたこの地域医療連携の中で、我々は医療の機能分担と効率の良い質の高い医療を目指して、地域の住民に安全・安心な医療を提供できるようにと進めてきていると考えておりますが、昨年は当院とすみだ・江東・江戸川の3医師会合同での初めての連携推進連絡会ならびに懇親会が開催されました。当院と各医師会の連携だけではなく、各医師会同士での連携が深まったことは、地域医療連携の発展をゆるぎないものとしたことと信じております。

また、今後の新興感染症に対する、墨東病院と地域医療機関、保健所等との協力体制を中心に、地域の感染症対策について話し合う「区東部感染症会議」の第1回が9月に開催されました。多くの先生方や行政の担当者の方々等にお集まりいただき、活発な意見交換がなされたことは、ますます必要性の高まる地域医療の連携がまた一歩前進したと、皆様のご協力に感謝申し上げます。さらに11月には、これも第1回目となる「区東部周産期ネットワークグループ連携会議」が開催されまし

た。ハイリスク分娩の増えている昨今ですが、機能分担を含めたより一層の周産期地域連携を進めていく上で、当院は周産期医療センターの役割を果たすべく努力してまいりたいと思います。まだまだ問題の多い救急医療体制についても、都民に安心・安全な医療を提供する当院の使命を肝に銘じ、地域の中心となって活動を継続してまいりたいとの考えは変わりません。

最後になりますが、すでに昨年来お知らせいたしております通り、2月には医療情報システム・電子カルテの全面的更新が計画されています。システムが機能を停止する3～4日間にわたり、医療安全等の確保のためにも診療の縮小が避けられません。最大限の努力をして影響は最小限にしたいと考えておりますが、地域の先生方には多大なご迷惑をおかけすると思っております。また、地域医療再生計画による増改築工事計画が進み、今年夏からはそのスタートとして看護宿舎の取り壊しが始まります。工事は約4年間に及びますが、こちらにつきましてもご理解の程、よろしく願い申し上げます。一方、春からは東京都認定がん診療病院として活動を開始したいという明るいニュースもあります。将来に向けた墨東病院の発展のためにも、ぜひご理解とご協力をいただきたいと深く心からお願いする次第でございます。

墨東病院と地域医師会・医療機関等との「双方向の連携」の推進のために、当院職員一丸となって頑張りますので、本年もご指導の程、よろしく願い申し上げます。

東京都立墨東病院 院長 古賀 信憲

## 第2心臓カテーテル検査室が増設されました

当院循環器科の昨今のホットな話題を提供させていただきます。当院には平成22年5月より第2心臓カテーテル検査室が増設されました。心臓カテーテル検査室が2室になったことにより、救急症例をよりスムーズに受け入れることが可能となりました。たとえば、定時の症例の検査中に急性心筋梗塞の患者さんが飛び込んできても、どちらか1室を使用しての迅速な治療ができます。いっぽう定時の検査や治療の患者さんも滞ることなく手技が続けられます。この増設により従来の1.5～2倍の患者受け入れが可能と思います。また、末梢血管のインターベンション(PPI)において、新装置は圧倒的に広い視野が得られ、治療がやりやすくなっています。加えて、平成22年12月からは循環



器科と救急救命センターが連携を強化し、CCUホットラインをERコーディネーターに委託し、救急のラインを一本化することとなりました。「救急患者は院全体で診る」という救急医療を重点医療に掲げた当院ならではの新しいコンセプトであると思っております。以上より常日頃から丁寧に患者さんを診療されている医師会の皆様方のニーズに十分応えられると自負しております。狭心症、急性心筋梗塞、閉塞性動脈硬化症などでお悩みの症例がありましたら、疑いでも結構です。どうかお気軽に循環器科部長の岩間(内線PHS 5384)までご連絡ください。当科は、「今日できることを明日に延ばさない」医療を心がけております。



東京都立墨東病院 循環器科  
責任部長 岩間 徹

お願い

## 墨東病院における電子カルテ更新に伴う診療体制及び医療機関案内サービスに係るご協力について

当院では、システムのレスポンス改善及びチーム医療機能の向上に資するため、電子カルテの更新を平成23年2月11日(金・祝日)、12日(土)、13日(日)の3日間で行う予定です。

つきましては、この間、下記の(特別)診療体制にて、患者さんの対応をさせていただきます。地域の先生方には、ご迷惑をおかけすることかと存じますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 1 救急診療

#### (1) 三次救急、母体搬送について

原則として通常どおり対応いたしますが、状況により受入が困難なこともございます。

#### (2) ER、CCU診療等の制限

ER外来は、**2月10日(木)の17時から14日(月)の9時まで**は、診療数を制限させていただきます。このため、この期間については、できるだけ当院以外の利用をお願いするとともに、患者さんに当院を受診させる場合は、通常比で待ち時間が大幅に増大することをご了承いただければと存じます。

なお、診療の結果、入院が必要と判断された場合には、可能な限り対応いたします。また、二次救急及びCCUネットワークについては、基本的に対応病院から外していただくよう、東京消防庁等に依頼いたします。ただし、やむをえない要請等については、診療医の判断に基づき対応いたします。

### 2 入院

病院としての病床縮小は行いませんが、2月7日(月)の週については、各診療科の判断に基づき予約入院を制限させていただきます、大きな手術等を予定されている患者さんの入院は、期間終了後となります。

### 3 一般外来

#### (1) 2月12日(土)は、外来診療は休止いたします。

(2月12日の外来予約は入れられません。12日当日の予約センター業務も停止となります。)

#### (2) 2月14日(月)の外来は、再来の患者さんのみの診療といたします。

### 4 夜間・休日診療の協力

期間中は、混乱を避けるため、当院職員が、近隣の夜間・休日診療をされている医療機関等を案内させていただく予定です。

お問合せ

事務局 医事課 松谷・池谷

03-3633-6151(代) 内線2100・2115